

1 事業概要

事務事業名 郷土（地区）を学ぶ活動支援事業		課名	公民館	事業No.	313	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
		分野別計画			飯田市版総合戦略	
					飯田市教育振興計画	
	法令・例規等			飯田市公民館基本方針		
			社会教育法			
事業目的	対象	各地区住民				
	意図	地域資源を生かした学びと交流を深め、郷土に愛着や誇りを感じる機会となる				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	地区公民館事業 ・自然や歴史、文化等の地域資源を学び、交流を深める機会を通じて、自身が暮らす地域を知り、郷土愛を育む活動を支援しました。 ・ふるさとウォーキングやふるさと再発見事業、郷土の祭りや料理を学ぶ講座、民俗資料保存事業やふるさと学習教材作成等の事業を全ての地区で実施しました。		ふるさと学習・教材作成事業等				757	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	講座等開催数		回	270	260	230		
	延べ参加者人数		人	8,075	12,197	15,115		
30年度 決算 (千円)	予算額		760	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		757					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		757						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	11	2	760	757	公民館事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・リニア時代を迎える将来、多様性や特異性を持ったこの地域の価値に気づく人材の育成が課題となっています。 ・各地区では自身が暮らす地域に焦点をあてた郷土学習を重点的に展開しており、地域への愛着を感じる機会となっています。 ・さらに、地域資源を活かした実践的な学びと交流活動を通じて、ふるさと意識の醸成が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・各地区の歴史や文化、自然をテーマに地元を知る学習活動を、美術博物館や歴史研究所等の社会教育機関と連携しながら進めます。							
次年度に向けての取り組み		・小中学校や関わる地区住民のさらなるふるさと意識の醸成をめざして、各地区での学級・講座や文化事業を実施します。 ・また、地域住民等が学校と協働して行う活動等、小中学校や高校との連携によるふるさと学習を進めます。							